



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場会社名 株式会社新川 上場取引所 東  
 コード番号 6274 URL http://www.shinkawa.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 西村 浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 森 琢也 (TEL) 042-560-4848  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,076	△51.0	△1,835	—	△1,762	—	△1,763	—
25年3月期第2四半期	8,326	8.4	△592	—	△649	—	△726	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △1,073百万円( —%) 25年3月期第2四半期 △1,040百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△97.00	—
25年3月期第2四半期	△39.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	30,267	27,725	91.6
25年3月期	31,004	28,967	93.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 27,725百万円 25年3月期 28,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の期末配当予想については未定です。

3. 平成26年3月期第3四半期(累計)の連結業績予想(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	6,100	△41.4	△3,110	—	△3,030	—	△3,040	—	△167.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) Shinkawa Manufacturing Asia Co., Ltd.、除外 1社(社名) -

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	20,047,500株	25年3月期	20,047,500株
26年3月期2Q	1,872,440株	25年3月期	1,872,189株
26年3月期2Q	18,175,188株	25年3月期2Q	18,175,693株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 会社の対処すべき課題と中長期的な会社の経営戦略	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(その他の注記事項)	9
4. 補足情報	10
(1) 役員の異動	10
(2) 最近における四半期毎の業績の推移	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の個人消費マインドの改善や、日本の経済対策などへの期待から、日米景気は緩やかな回復傾向を継続しました。一方で、欧州では失業率が高水準で推移し、中国では輸出低迷などにより成長が鈍化するなど、依然として不確実性を抱える状況が継続しました。

半導体業界においては、好調に推移するモバイル関連機器や、サーバの大容量化などで採用される、3Dパッケージなどの先端デバイス向けとして、一部のメモリメーカーで前工程製造装置の設備投資がありました。後工程装置市場については、PC等の需要低迷を背景に、半導体メーカー各社に生産能力の余剰が生じたことより、積極的な設備投資には至りませんでした。

このような状況のもと、当社グループは、6月に銅線対応ワイヤボンダUTC-5000NeoCuを市場投入し、顧客工場での認定評価を進めました。また、TCB工法フリップチップボンダLFBシリーズにおいては、平成24年10月に市場投入したサブストレート用機種LFB-1102に加え、5月にウェーハ用機種LFB-2301を市場投入し、平成26年度に本格生産が開始される3Dパッケージなどの先端デバイスの設備投資に向けた評価を進めました。

これらの結果、新製品の市場浸透は着実に進みましたが、製品評価には一定の時間を要することなどから、販売面での成果には至りませんでした。また、一部のメモリ関連顧客が計画していた設備投資が、当第2四半期連結累計期間において、具体化しなかったことに加え、売上を見込んでいた受注品の出荷が、納入先工場の体制整備の遅れなどにより、延期となったことから、売上高は当初予想から大幅に減少することとなりました。

収益構造改革としては、4月よりタイ工場でワイヤボンダの生産を開始しましたが、UTC-5000などの新製品が評価中であることから、タイ工場での生産拡大には至らず、海外生産による原価低減の効果は限定的となりました。これらに加え、新製品開発による研究開発費などの経費が増加したことにより、利益面においても厳しい結果となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高4,076百万円（前年同期比51.0%減）、営業損失1,835百万円（前年同期は営業損失592百万円）、経常損失1,762百万円（前年同期は経常損失649百万円）、四半期純損失1,763百万円（前年同期は四半期純損失726百万円）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より737百万円減少し、30,267百万円となりました。主な増加は、有形固定資産1,614百万円（タイ生産子会社の連結子会社化に伴う増加を含む）であり、主な減少は、その他の流動資産1,449百万円（タイ生産子会社の連結子会社化に伴う短期貸付金の相殺消去を含む）、現金及び預金576百万円および受取手形及び売掛金367百万円です。

負債合計は、前連結会計年度末より504百万円増加し、2,542百万円となりました。主な増加は、繰延税金負債252百万円、買掛金188百万円および退職給付引当金157百万円であり、主な減少は、流動負債の引当金（製品保証引当金）56百万円です。

純資産は、前連結会計年度末より1,241百万円減少し、27,725百万円となりました。主な増加は、その他有価証券評価差額金463百万円および為替換算調整勘定227百万円であり、主な減少は、四半期純損失の計上および配当金の支払いによる利益剰余金の減少1,931百万円です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の93.4%から91.6%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より711百万円減少し、タイ生産子会社の連結子会社化に伴う現金及び現金同等物の増加額234百万円と合わせて、8,776百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、448百万円の支出（前年同期は2,094百万円の収入）となりました。その主な要因は、売上債権の減少額244百万円、減価償却費414百万円およびたな卸資産の減少額257百万円を計上したものの、税金等調整前四半期純損失を1,760百万円計上したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、207百万円の支出（前年同期は653百万円の支出）となりました。その主な要因は、定期預金の払戻による収入710百万円があったものの、定期預金の預入による支出525百万円および有形固定資産の取得による支出370百万円があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払いにより91百万円の支出（前年同期は90百万円の支出）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

エレクトロニクス業界においては、クラウドコンピューティングの普及に伴い、下期から一部の半導体メーカーでは、先端デバイスの量産に向けた設備投資が本格化すると予想されます。一方で、米国の政府財政問題などを背景とした消費者意欲の低下懸念や継続する新興国の成長率鈍化など、依然として半導体需要を左右する世界経済の下押し要因が散見されます。

このような状況のもと、直近の受注状況など、現時点において当社グループが把握する情報に基づき、第3四半期連結累計期間の業績予測を開示します。

第3四半期連結累計期間の業績は、売上高6,100百万円(前年同期比41.4%減)、営業損失3,110百万円(前年同期は営業損失1,325百万円)、経常損失3,030百万円(前年同期は経常損失1,068百万円)、四半期純損失3,040百万円(前年同期は四半期純損失1,142百万円)を見込んでいます。

なお、為替の想定換算レートは、95円/米ドルです。

### (4) 会社の対処すべき課題と中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、タイ工場の稼働を期に、「生産能力拡大」「販売強化」「技術力強化」の3つを課題に掲げ、黒字化の達成と成長軌道への転換を目指してきましたが、当第2四半期連結累計期間の業績は非常に厳しい結果となりました。

このような状況のもと、早期黒字化に向けた新たな取り組みとして、下期より「企業体質強化」を対処すべき課題に追加し、以下の施策に取り組んでいます。

#### 企業体質強化

グローバルな市場ニーズをタイムリーに捉え、市場の要求時期に合致したタイミングで、競合に先行して、製品の投入・顧客への納入を実現することを目指し、開発・製造・販売の全ての面でスピーディに対応するための業務改革を行います。

また、本社工場生産を前提とした営業・技術・生産体制を、タイ工場生産を中心として再構築し、グローバル・オペレーションの最適化に取り組めます。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

子会社のShinkawa Manufacturing Asia Co., Ltd.は、生産活動を開始し重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めています。

なお、当該子会社は第1四半期連結会計期間に増資を実施し、資本金が当社の資本金額の10%以上に相当することとなったため、当社の特定子会社に該当します。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、連結子会社の法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,845	9,269
受取手形及び売掛金	2,231	1,864
商品及び製品	3,603	3,355
仕掛品	1,315	1,461
原材料及び貯蔵品	407	438
その他	1,706	257
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	19,105	16,642
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,929	5,331
その他(純額)	1,928	3,140
有形固定資産合計	6,857	8,471
無形固定資産		
その他	57	99
無形固定資産合計	57	99
投資その他の資産		
投資有価証券	4,597	4,699
その他	387	356
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	4,984	5,055
固定資産合計	11,899	13,625
資産合計	31,004	30,267
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	467	655
未払法人税等	52	34
引当金	120	64
その他	315	297
流動負債合計	954	1,049
固定負債		
退職給付引当金	515	672
繰延税金負債	547	799
その他	22	22
固定負債合計	1,084	1,493
負債合計	2,037	2,542

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,360	8,360
資本剰余金	8,907	8,907
利益剰余金	13,768	11,837
自己株式	△3,149	△3,149
株主資本合計	27,886	25,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,306	1,770
為替換算調整勘定	△226	1
その他の包括利益累計額合計	1,081	1,771
純資産合計	28,967	27,725
負債純資産合計	31,004	30,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,326	4,076
売上原価	6,305	2,809
売上総利益	2,021	1,267
販売費及び一般管理費		
営業サービス費	173	152
従業員給料及び賞与	485	543
退職給付費用	14	67
試験研究費	877	1,290
貸倒引当金繰入額	—	1
製品保証引当金繰入額	106	36
その他	959	1,013
販売費及び一般管理費合計	2,614	3,101
営業損失(△)	△592	△1,835
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	26	27
助成金収入	42	40
その他	18	11
営業外収益合計	95	88
営業外費用		
為替差損	151	15
その他	0	1
営業外費用合計	151	16
経常損失(△)	△649	△1,762
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
固定資産除却損	2	—
損害賠償金	※ 11	—
特別損失合計	14	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△662	△1,760
法人税、住民税及び事業税	49	13
法人税等調整額	15	△10
法人税等合計	63	3
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△726	△1,763
四半期純損失(△)	△726	△1,763



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△726	△1,763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△286	463
為替換算調整勘定	△28	227
その他の包括利益合計	△314	690
四半期包括利益	△1,040	△1,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,040	△1,073
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△662	△1,760
減価償却費	295	414
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	1
受取利息及び受取配当金	△35	△37
為替差損益(△は益)	14	39
売上債権の増減額(△は増加)	1,185	244
たな卸資産の増減額(△は増加)	823	257
仕入債務の増減額(△は減少)	275	189
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△24	151
その他の引当金の増減額(△は減少)	7	△56
固定資産除却損	2	—
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△3
その他	177	97
<b>小計</b>	<b>2,058</b>	<b>△462</b>
利息及び配当金の受取額	31	42
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	5	△28
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,094</b>	<b>△448</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△224	△370
有形固定資産の売却による収入	—	2
貸付けによる支出	△517	△8
貸付金の回収による収入	7	8
無形固定資産の取得による支出	△9	△31
定期預金の預入による支出	△504	△525
定期預金の払戻による収入	598	710
その他の支出	△28	△19
その他の収入	24	26
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△653</b>	<b>△207</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△90	△91
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△90</b>	<b>△91</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20	35
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>1,331</b>	<b>△711</b>
現金及び現金同等物の期首残高	8,821	9,253
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	234
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>10,151</b>	<b>8,776</b>

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(その他の注記事項)

(四半期連結損益計算書関係)

※ 損害賠償金

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

顧客の製品製造費用の一部を負担することによる損害賠償金91百万円と、海外PL保険契約に基づいて支払われた保険金80百万円を相殺して計上しています。

4. 補足情報

(1) 役員の異動

退任取締役(平成25年9月30日付)

高橋 邦行(現職 執行役員 技術本部副本部長)

(2) 最近における四半期毎の業績の推移

平成25年3月期(連結)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
	平成24年4月 ～平成24年6月	平成24年7月 ～平成24年9月	平成24年10月 ～平成24年12月	平成25年1月 ～平成25年3月	平成24年4月 ～平成25年3月
売上高(百万円)	5,049	3,277	2,085	939	11,350
売上総利益(百万円)	1,245	777	567	128	2,716
営業損失(△)(百万円)	△56	△536	△732	△1,233	△2,558
経常損失(△)(百万円)	△98	△551	△419	△983	△2,051
税金等調整前四半期(当期) 純損失(△)(百万円)	△109	△554	△418	△977	△2,057
四半期(当期)純損失(△) (百万円)	△155	△571	△417	△978	△2,120
1株当たり四半期(当期) 純損失(△)(円)	△8.52	△31.42	△22.92	△53.79	△116.65
総資産(百万円)	32,930	31,588	31,524	31,004	31,004
純資産(百万円)	30,003	29,235	29,418	28,967	28,967
受注高(百万円)	5,880	2,054	1,271	934	10,139

平成26年3月期(連結)

	第1四半期	第2四半期
	平成25年4月 ～平成25年6月	平成25年7月 ～平成25年9月
売上高(百万円)	1,728	2,348
売上総利益(百万円)	582	684
営業損失(△)(百万円)	△885	△950
経常損失(△)(百万円)	△801	△961
税金等調整前四半期(当期) 純損失(△)(百万円)	△801	△958
四半期(当期)純損失(△) (百万円)	△804	△959
1株当たり四半期(当期) 純損失(△)(円)	△44.21	△52.79
総資産(百万円)	30,837	30,267
純資産(百万円)	28,483	27,725
受注高(百万円)	2,906	2,168